
MigrationWiz で G Suite の可能性を解放

ユーザーとデータの G Suite への移行をご検討ですか？移行プロジェクトをスムーズかつ低コストで実施：BitTitan の Migration Wiz で、迅速・簡単・安全に Google のクラウドオフィスへ移行。

はじめに

G Suite を導入する企業が拡大している状況では、ユーザーとデータの新たな環境への移行が重要なカギを握ります。既存の移行元のシステム、ユーザー数またはデータ量などにより、移行プロジェクトは複雑化し、障害が生じた際の損害も大きくなる可能性があります。

2009 年以降、BitTitan は小規模のサービスプロバイダから大企業の IT チームに至るまで、MigrationWiz により 1,300 万人を超えるユーザーの移行をサポートしてきました。使いやすい 100% SaaS の移行ソリューションである MigrationWiz は、あらゆる規模のユーザーとデータ（メールボックス、ドキュメント、アーカイブ）を簡単・安全に移行します。

このホワイトペーパーは 2 つのコンセプトにより構成されています。初めに、MigrationWiz が移行を合理化し、利益率を維持すると共に、最終的には移行プロジェクトが必要要件以内で完了できるようにするための重要なソリューションである所以を説明します。次に、何をどのように移行するのか、G Suite プロジェクトで MigrationWiz を採用する利点等、MigrationWiz の技術的な優位性を説明します。

それでは、説明に移ります。

MigrationWiz で利益率を確保

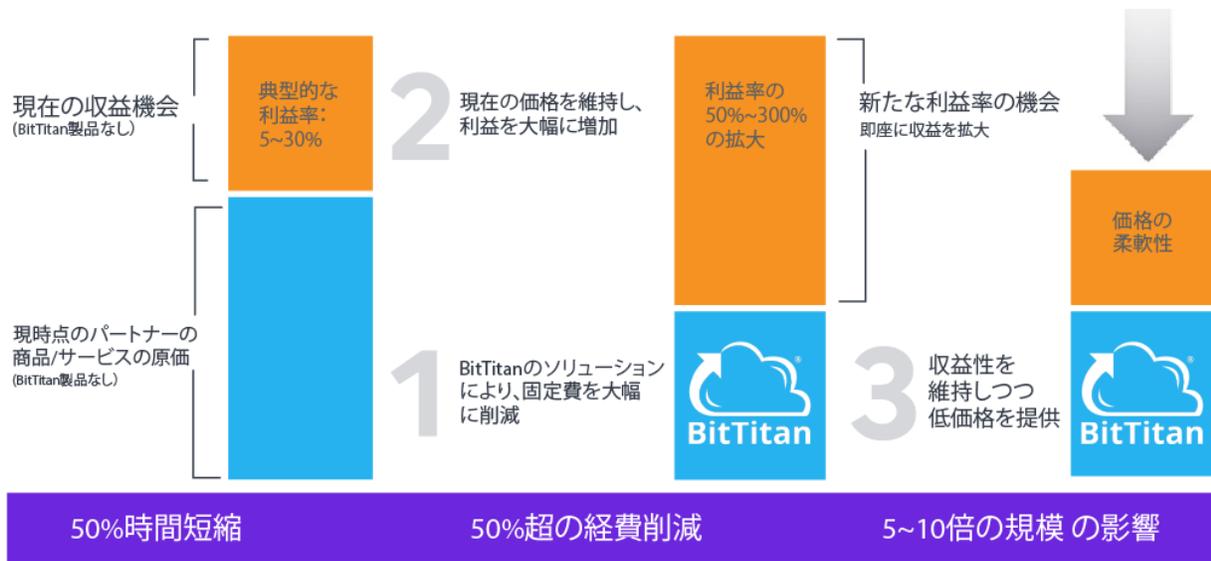
まずは状況を設定します。信頼のおけるサービスプロバイダの推奨または社内からの提案により、G Suite への移行が決定されたとします。次のタスクは、移行手段、サービスプロバイダにおいては、プロジェクトの利益率を最大限維持できる移行手段を把握することです。

BitTitan では、パートナーの皆さまに「SOS : Sell, Onboard, Service」モデルの導入を推奨しています。この3段階プロセスは、エンドユーザーと密接な関係を構築し、初期のデジタル移行プロジェクト期を経過した後にも経常収益を確保する上でのカギとなります。内訳は非常に単純です。

- **Sell** : 実際の G Suite ライセンスの販売、およびその取引から得られる利益。
- **Onboard** : ユーザーとデータの旧システムから新システムへの移行。これには物理的なデータの移行に加えて、それに必要な研修、オンボーディング、ガバナンスおよびその他初日からのスムーズな移行に必要なユーザー設定のコンフィギュレーションなどが含まれます。
- **Service** : 事業目標の達成をサポートするための継続的なプロセスまたは変更管理の提供。それに伴い、プロバイダと顧客間の関係が強化され、予測可能かつ安定した経常収益につながることを期待できます。

BitTitan は3段階の中間にある、オンボードに重点を置いています。G Suite の販売後は、適切なタイミングでユーザーを新たな環境へ移行させると同時に、ユーザーがクラウドオフィスの新機能を活用できるようにしなければなりません。

MigrationWiz はその根幹において、再販を意図しない新たなタイプのソフトウェアの1つで、顧客に代わってパートナーの皆様がご自身で利用するためのツールです。皆様の顧客は、現在の移行元の環境がどのようなものであれ、G Suite への迅速・スムーズ・平穏な移行を購入するのです。パートナーの皆様の利益の大半は、技術ではなく、サービスを販売することにより得られます。様々なツールが同梱されているサービスを販売するほうが、より大きな利益が見込めます。このような高い利益率を伴うサービスに匹敵するような商品は市場にはありません。MigrationWiz を導入することで、パートナーの皆様においては、利益率を拡大し、より多くの利益を得ると同時に、価格の柔軟性を維持することが可能になります。



Migration Wiz は以下の 3 つの手段を通して利益率を大

時間

ユーザーを新たな移行先へ移行する際に要する時間を短縮することにより、利益率を拡大します。SaaS の特性から、MigrationWiz は移行に必要なセットアップに要する時間を大幅に短縮することができます。ローカルインストールまたはオンプレミスでのセットアップは不要です。プロジェクトはウェブブラウザ上で構成および実行され、MigrationWiz は自動的に移行元環境内でユーザーを特定し、セットアップを迅速に処理します。

資源

このホワイトペーパーでは、「資源」はプロジェクトの構成・ローンチ・管理に必要な人的資源を示します。MigrationWiz はプロジェクトに携わる人員を制限することができます。数千人規模のプロジェクトの場合でも、1人のエンジニアでプロジェクトに対応することが可能です。その結果、2つの恩恵を受けることができます。プロジェクトの担当者を減らすことで経費を抑えることができると同時に、他のチームメンバーは変更管理やユーザーサイドの問題の再確認を行うことができます。

資本

最も単純な経費削減策は、支出を抑えることです。BitTitanの [User Migration Bundle](#) は、ユーザーのメールボックス、ドキュメント、アーカイブを移行するための包括的なライセンスです。ライセンスの有効期限は12カ月で、メールを先に移行しドキュメントの移行は後で行う、あるいは一度で全てのデータを移行できない場合など、IT担当者は臨機応変に移行プロジェクトを進めることができます。ライセンスの定価は1ユーザー当たり15ドルですが、[ディストリビュータ経由](#)、大口契約や非営利組織向けには割引料金をご用意しています。

その他にも、標準化に伴う恩恵を受けることができます。利用するツールやプロセスを均一化することにより、効率化を高め、習得期間を短縮化することができます。MigrationWizでは、同一のユーザー・インターフェイスを通じて、複数の作業を単一の経路にて行うことができます。担当者はソリューションに慣れ、より多くの顧客に対して迅速な移行サービスを提供できるようになり、より多くの収益を得られるようになります。

また、MigrationWizを利用することにより、共同作業も簡単に行うことができます。移行には様々な苦悩が伴います。Project Sharing や Action Logging 機能を使うことにより、同一のワークグループに属するメンバーは、同僚の構成・移行作業を確認すると同時に、プロジェクト完了後の監査・報告作業も順調に進めることが可能になります。[詳細に関しては、こちらをご参照ください。](#)

技術的な情報：何を移行できるのか

第三者の移行ソリューションという点においては、MigrationWizは最も幅広い移行元環境からのGmailやGoogle Driveへのデータの移行に対応しています。それぞれの作業に伴うオプションは以下の通りです。

メール:

Office 365	Hosted Exchange (バージョン 2007 以降)
Office 365 (政府)	Gmail
Office 365 (中国)	Amazon Workmail
Office 365 (ドイツ)	Novell GroupWise (バージョン 7 以降)
オンプレミス Exchange (バージョン 2003 以降)	Zimbra

Open-Xchange	IMAP
--------------	------

移行元環境が Exchange 2007 以降またはオンラインの場合、MigrationWiz はインボックス、フォルダ、電子メール、連絡先、カレンダー、タスク、ジャーナル、ノート、そして特定の場合には、フォルダのアクセス許可、BCC の受領者、サーバ側のルールなどを移行します。

他の Gmail から移行する場合、MigrationWiz はインボックス、フォルダ/ラベル、電子メール、ミューテ化された電子メール、連絡先、カレンダーを移行します。これは Gmail の無料・有料機能の双方に該当します。

電子メールのプロパティに関しては、MigrationWiz は日付/時間、件名、重要度、秘密度、規模、アイテムのクラス、フォローアップアラームを移行します。Gmail から Gmail への移行の場合には、移行元で定義された色の分類項目も移行されます。

MigrationWiz で移行できるものとできないものの[詳細に関しては、こちらをご参照ください](#)。

ドキュメント:

Microsoft OneDrive	Google Drive
Microsoft SharePoint Online	Dropbox
Microsoft SharePoint (バージョン 2010 以降)	Microsoft Windows File System

移行元環境によって、MigrationWiz が移行できるフォーマットおよびファイルタイプは異なります。移行プロジェクトに MigrationWiz で対応できるかを確認する際の詳細なリストに関しては、[こちらをご参照いただくか BitTitan の担当者までご連絡ください](#)。

パーソナルアーカイブ:

Office 365 アーカイブ	Exchange (バージョン 2007 以降)
Office 365 (政府)	Gmail
Office 365 (中国)	Google Vault
Office 365 (ドイツ)	PST File

セキュリティ対策について

BitTitan は皆様のデータおよび皆様の顧客のデータのセキュリティ対策にも力を入れています。
BitTitan は移行時に、以下の情報保護対策を実施しています。

ゼロ・デプロイメント

BitTitan の製品は、ファイアウォール外で作動し、外部のユーザーと同じ形式でメッセージングシステムに接続します。ファイアウォールまたはネットワーク内に第三者のソフトウェアをインストールする必要はありません。

メールボックス・データ

メールボックス・データ（件名、本文、添付など）が BitTitan のサーバに保存されることはありません。ネットワークのスループットを最適化するために、一時的にデータはキャッシュされる場合があります。キャッシュされた場合、メールボックスの移行の完了後、データは即座に消去されます。SSL 化されていないエンドポイントで接続するよう設定しない限り、MigrationWiz により保存中や転送中のデータは常に暗号化されます。

メールボックスの資格情報

メールボックスの資格情報は軍事目的で使えるほどの品質・信頼性を誇る AES により暗号化され保存されます。管理者またはエンドユーザーが資格情報を提供した後は、資格情報を引き出すまたは見ることはできません。資格情報に対応するコンフィギュレーションを削除した時点で、資格情報は速やかにシステムから消去されます。

自動パージポリシー

BitTitan では、使用されていないコンフィギュレーションを自動的に消去する、自動パージポリシーを導入しています。前回の移行またはコンフィギュレーションを作成（どちらか遅い日）してから 90 日以内に移行が実行されない場合には、データは BitTitan のサーバから削除されます。削除までの期間は、ご自由に設定することが可能です。

データセンター

BitTitan のデータセンターは、「ISO/IEC 27001/27002:2013」、「SOC 1 Type 2 & SOC 2 Type 2」、「PCI DSS Level 1」、「FISMA」、「HIPAA/HITECH」、「CJIS」、「CSA CCM」、「FERPA」を始めとする、各種のセキュリティ認証を取得しています。また、移行処理を行うデータセンターのロケーションを選択していただくことも可能です。データセンターはオーストラリア、欧州、北米、日本、南米、東南アジアにあります。

スムーズな移行を行うためのサポートおよび移行ガイド

優れたツールがあっても、それを使いこなせなければ意味がありません。上記の様々な機能に加えて、[BitTitan Help Center](#)には、1,300件を上回る移行に関するトピックが掲載されており、皆様のシナリオに沿った適切な情報やガイダンスを入手することができます。これには、移行前のステップから移行後のクリーンアップに至るまで、段階的な移行ガイドが含まれます。最も利用されているG Suiteへの移行ガイドは以下の通りです。

- [オフィス 365 から G Suite への移行ガイド（日本語）](#)
- [G Suite から G Suite への移行ガイド（Gmail から Gmail への移動を含む）（英語）](#)
- [オンプレミス Exchange から Office 365 への移行ガイド（日本語）](#)

BitTitan の知識ベースに加えて、一般的な移行に伴う疑問への回答は、BitTitan のテクニカル・パートナー・ストラテジストが IT の専門家と日常ベースで交流している [Community Forums](#) でも入手することが可能です。これらのパートナー・ストラテジストは、移行前の計画、追加的なスクリプティング、または Advanced Option の設定などのお手伝いをする事が可能です。

最後に、移行プロジェクトの問題を解決し、スムーズな移行を実現するため、[BitTitan のサポートチーム](#)が 24 時間体制で対応します。迅速な SLA（サービス品質保証契約）または電話でのサポートをご希望の場合は、有料オプションもご用意しています。

専門家を選択

BitTitan では、「作業が順調に進む」という言葉を頻繁に耳にします。その結果、MigrationWiz はここ 10 年で、何千ものパートナーに選ばれてきました。より多くの顧客が G Suite への移行を選択する中、MigrationWiz で移行ビジネスを標準化することにより、容易に収益を拡大すると同時に、顧客に最良のエクスペリエンスを提供することが可能になります。